

H16, SUM

CMnavi

No. 15

(社) 日本建設機械化協会  
中国支部

## 第53回中国支部通常総会開催

社団法人日本建設機械化協会中国支部の第53回通常総会は、平成16年6月1日午後2時30分から八丁堀シャンテにおいて開催された。

本部より近藤悟常務理事をはじめ評議員、顧問、参与、団体会員等総数156名の出席があった。

佐々木支部長の挨拶につづき第1号議案平成15年度事業報告は清水企画部会長から、第2号議案平成15年度決算報告は中井事務局長からそれぞれ報告が行われ前田会計監事から会計監査の結果公正妥当の旨報告があつて両議案とも異議なく承認された。

第3号議案任期満了に伴う運営委員および会計監事選任については、候補者名簿のとおり選任され、総会を休憩して別室での運営委員会で、支部長、副支部長の選出が行われたほか、評議員、顧問、参与の推薦、部会役付者の委嘱、部会幹事の任命等が行われた。

再開された総会で、運営委員会での議決内容が報告された後、第4号議案平成16年度事業計画は清水企画部会長から、第5号議案平成16年度収支予算は中井事務局長からそれぞれ説明があり、いずれも原案どおり承認可決された。

続いて、本部事業概要について近藤常務理事、施工技術総合研究所から杉谷康弘主任研究員から報告があり、午後3時30分総会は終了した。

### 建設の機械化施工優良技術者の表彰

中国支部の平成16年度建設の機械化施工優良技術者の表彰式が、第53回支部通常総会に引き続いだ、6月1日八丁堀シャンテにおいて挙行された。

本表彰式は、当支部加入会員より1社1名とし、同一会社に満5年以上勤続し、勤務成績、技術とともに優秀で他の模範になる優良技術者を表彰するもので、当支部としては、33回目の実施である。

被推薦者を運営委員会等で慎重に選考の結果、運転・整備門3名、管理部門5名、技術開発部門4名をそれぞれ表彰することに決定した。

表彰式は、中井事務局長より開会の辞に続いて、推薦状況の説明および選考結果の報告があり、佐々木支部長より表彰状と記念品が全員に贈られ支部長のお祝いの詞と激励の挨拶があつて閉会した。

なお、被表彰者は次のとおりである。



あいさつする佐々木支部長

#### 《運転・整備部門》 3名

市場 忠良 (コベルコ建機西日本株)  
大家 四郎 (神岡建設株)  
加登 耕次 (西尾レントオール株)

#### 《管理部門》 5名

浅枝 剛 (沼田建設株)  
小林 繁夫 (五洋建設株)  
佐々木 薫 (株)伏光組  
安武 昭治 (宮川興業株)  
横田 孝司 (日本道路株)

#### 《技術開発部門》 4名

青木 勇人 (株)井木組  
下見 広司 (豊國工業株)  
土居 清忠 (アイサワ工業株)  
広瀬 卓 (富士機械工業株)

## 平成16年度 中国支部役員・会計監事・部会長等

支 部 長	佐々木 康夫	広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻教授
副支部長	佐々木 輝治	豊国工業(株)中国支店営業推進部長
会計監事	沖 重 介	中国電力(株)事業支援部門土木部長 (株)田原製作所広島営業所長 コベルコ建機エンジニアリング(株)代表取締役
	水 野 哲	

### 部会長・副部会長・幹事長

	企画部会	普及部会	施工部会	技術部会	開発部会
部 会 長	清水 芳郎	増永 和彦	昌子 宏	藤井 輝夫	武田 信保
副部会長	槇原 豊博	西田 信行	木村 博	八尋 耕二	木本 公平
幹 事 長	森田 敏文	藤山 利人	西村 孝雄	大西 隆弘	國澤 秀樹

### 新任ご挨拶

私はこれまで水力発電所の計画、建設、保守といった業務に約30年近く携わってまいりました。

いまあらためてこの間を、建設工事の機械化という面からふり返ってみると、工事の大規模化、省力化、コスト低減などの強い社会的要請の中で、新材料の開発やコンピューター関連技術の発達とともに、長足の発展を遂げてきたという思いがいたします。

これひとえに国土交通省、経済産業省をはじめ当協会員各位のたゆみない努力の成果であろうと思います。

このたび副支部長という大任を拝命いたし、微力ながら当協会の発展にいささかでも貢献できればと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。

副支部長 沖 田 俊 治 中国電力(株)事業支援部門土木部長

### 新任ご挨拶

さる6月1日の第53回中国支部通常総会におきまして、「会計監事」と言う大役を仰せつかりました重村でございます。

建設機械化協会中国支部発展のため微力ながら精一杯努力させていただきます。  
会員皆様方をはじめ関係各位の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

会計監事 重 村 哲 正 (株)田原製作所広島営業所長

### 新任ご挨拶

この度機械化協会中国支部の企画部会長をおおせつかりました清水でございます。  
当中国支部も昭和27年の開設以来50有余年の歴史を数え、さらなる飛躍とより充実した活動の展開に向けた組織体制づくりを目指しております。

ご存じの様に我々を取り巻く環境は非常に厳しく、最近やっと多少の上向き傾向の兆しが見えたとはいわれるものの、依然として景気の低迷が続いております。

このようななかで、中国支部としては、建設事業の機械化に貢献して国土開発と経済の発展に寄与することで、地域社会の発展や会員各社の建設機械技術の向上と研鑽に繋げてまいりたいと考えております。

中国地方が元気になり、建設の機械化の分野も同様に益々元気になりますよう、会員の皆様と共に今後の事業展開を図ってまいる所存ですので、よろしくお願ひいたします。

企画部会長 清 水 芳 郎 国土交通省中国地方整備局道路部機械課長

## 新任ご挨拶

平野普及部会長が退任され、後任の普及部会長に任命されました増永でございます。  
中国支部の広報活動をはじめとし、中国支部のホームページの充実。CMnaviの発刊等支部のPRに勤めて参りたいと考えております。

普及部会の当面の課題としましては、平成16年度「国土建設フェア」に日本建設機械化協会中国支部として出展する事に決定致しまして、出展内容につきましては、ほぼ固まり作業中です。

会員の皆様のより一層のご理解とご協力を願い申しあげ、就任の挨拶とさせて戴きます。

普及部会長 増 永 和 彦 (株)東京鐵骨橋梁大阪支店営業部長

## 新任ご挨拶

この度総会で、施工部会長をさせていただくことになりましたので、よろしくお願いします。  
前部会長の田中和夫様は、豊富な経験を基に長い間、会の運営に携わっていただきお礼と共に感謝を申し上げます。

施工部会の主要な事業であります建設事業を取り巻く最近の話題や建設施工法等の講演会や講習会及び新技術活用研修会(現地見学会)も、会員の皆様のご要望に沿えるよう努力し、気軽に参加出来るように実施したいと考えておりますので、会員の皆様にもご協力の程よろしくお願いします。

施工部会長 昌 子 宏 (株)奥村組広島支店技術部長

## 新任ご挨拶

建設機械の機械化・機械設備に関する技術の向上を図ることを目的として、会員の皆様方のパイプ役として、また環境・コスト縮減等の優れた機械等普及を図り、機械化による生産性の向上に必要な調査・研究を技術部会は行います。会員各位からの機械化等の技術に関する要望等があれば、お気軽に情報の提供をお願い致します。

技術部会長 藤 井 輝 夫 三菱重工業(株)中国支社技術担当部長

## 新任ご挨拶

平素から、当協会の開発部会活動につきましては、多大な御理解、御協力、御指導を賜り心より御礼申し上げます

さて、安全・安価で高品質の社会資本整備を、強く求められている現状では、「新技術・新工法」の開発普及は、益々重要な課題となって参ります。当開発部会といたしましては、皆様の開発された、「新技術・新工法」をバックアップさせていただくことが使命と考えております。

そのために、自社技術の発表の場を設けまた、単独の発表会等を支援させていただきます。どうか会員の皆様も、支援制度など利用され、業務発展のため、当協会を多いに利用されることをお願いいたします新任の御挨拶とさせていただきます。

開発部会長 武 田 信 保 (株)伏光組取締役営業部長

# 平成16年度 主要行事決定

今年度の事業については、第53回支部通常総会で承認された事業計画に基づいて、月1回程度実施いたします。

## 平成16年度 講演会・講習会等行事予定（案）

日 時	区 分	行 事 名	内 容	備 考
5月24日	研 修 会	第55回 新技術活用現場研修会	・空港大橋 ・帝釈川ダム堰堤・新帝釈川発電所 参加者 41名	会 員
6月1日	講 演 会	通常総会記念講演	演題 環境に優しい社会!!会社の役割 講師 (株)ケンユー 社長 占部明雄 参加者 141名	会 員
6月25日	講 習 会	建設機械等損料及び橋梁架設工事の積算講習会	・建設機械等損料改訂と運用について ・鋼橋架設の積算について ・P C橋架設の積算について 参加者 52名	一 募 般 集
7月26日	発 表 会	第15回 わが社の「新技術・新工法」 発表会	①コンクリート剥落防止対策用の開発 ②短期間立体交差化工法 ③環境浚渫工法 ④トンネル覆工自動打音調査システム ⑤円形多段式ゲートにおける制水方式の開発 ⑥高耐蝕メッキ鋼鉄「ZAM」の開発 参加者 113名	一 募 般 集
8月27日	映 画 会	第34回 映画会「最近の機械化施工」	・中国支部会員提供 4本 ・本部5月26日開催分 5本 ・プロジェクトX 1本	一 募 般 集
10月1日 ～ 10月2日	協賛事業	国土建設フェアー 協賛	日本建設機械化協会中国支部として出展 テーマ「人間協調共存型ロボット」「災害用携帯トイレ」 日本建設機械化協会推薦5社出展	一 募 般 集
10月予定	講 習 会	建設技術講習会	・最近の建設機械の動向について ・環境の事例 ・リサイクルの事例	一 募 般 集
10月予定	講 習 会	キャルス講習会	機械設備工事成果品の電子納品化に伴う講習会	一 募 般 集
11月予定	講 演 会	建設業を取巻く最近の話題	・建設業を取巻く最近の話題 ・建設現場に対する取り組み ・産業廃棄物のリサイクルについて	一 募 般 集
1月予定	講 習 会	水門技術講習会	・水門設備新技術導入事例集（長寿命化）の解説 ・既設鋼製ゲート扉体の戸板溶接補修（延命）技術について ・新エネルギー導入の必要性及び活用事例について（風力発電）	一 募 般 集
2月予定	発 表 会	第16回 わが社の「新技術・新工法」 発表会	発表課題 6課題程度	一 募 般 集

# 会員紹介 [中国工業 株式会社]

所在地:広島県呉市広名田1丁目3番1号

代表者:取締役社長 宇根 隆 創立:昭和25年10月

電話:0823-72-1212 FAX:0823-70-0018 URL:www.ckk-chugoku.co.jp/

## 当社の品質方針

「常に市場の要求を正確にとらえ製品へ反映させ顧客へタイムリーに届ける」



防潮ゲート（広島県廿日市市地御前地区）

長年の経験につちかわれた設計力と、鉄から始まりステンレス特殊金屬まで柔軟な対応技術により搬送機器及び鉄構製品のバリエーションは多彩です。

### ＜事業内容＞

- ◆橋梁、水門、渡橋、防潮ゲート他鋼構造物の設計、施工
- ◆コンベヤ、リフト、モノレール他機械器具の設計、施工
- ◆ステンレス容器の製造、販売
- ◆LPG他高圧ガス容器及び大型ガスタンクの製造、販売
- ◆各種FRP製品の設計、施工

国土交通大臣許可(特-13)第4500号

土木、建築、管、鋼構造物、機械器具設置工事業

CKK 中国工業株式会社

ZAM

詳しくはホームページをご覧ください。  
[www.nissin-steel.co.jp](http://www.nissin-steel.co.jp)

日新製鋼は、ZAMを通じて  
お客様の無限の可能性を拡げていきます。

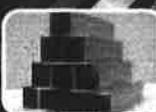
日新製鋼

※ZAMとは、亜鉛-アルミニウム6%-マグネシウム3%のめっき層を持つ新しい溶融めっき鋼板です。

さまざまな形状が  
ご提供可能です。



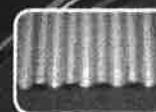
丸型鋼管



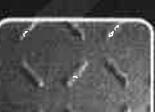
角型鋼管



溶接軽量形鋼



波板



ノンスリップメタル



一般構造材軽量形鋼



特殊形鋼



プレノッチ形鋼

用途：薄板建材全般



シャッター

ZAMは、「性能」「コスト」「環境」の“トリプルメリット”。

性  
能  
亜鉛めっき製品（当社製品名ペントタイトB）  
に比べて10~20倍の耐食性。亜鉛-6%  
アルミめっき製品（当社製品名ガルタイト）  
と比べても5~8倍の耐食性を誇ります。  
(耐食性試験社認証試験による)

コスト  
腐食環境の厳しい用途に耐え得ることから、  
熱浸漬溶融亜鉛めっき（めっき）やユニーク  
口めっきの代替としてご使用いたたくこと  
ができ、お客様の工程省略が図れます。

環境  
「少ないめっき付着量で高耐食性が得ら  
れる」、「長寿命化が図れる」という觀点  
から、省資源対応の製品としての展開が  
期待されています。

●複合基準法第37条第2項規定取得 ●日本住宅性能表示基準に従って表示すべき耐化粧材等規格（構造部材等）の技術評価方法認定取得 ●建築施工技術・技術審査証明書取得 ●建設技術審査基準証明書取得（土木系材料）

■ 「みる・きく・ふれる 国土建設フェアー2004」参加  
 日 時：平成16年10月1日（金）～2日（土）  
 場 所：広島グリーンアリーナ  
 テーマ：明日の暮らしを支える地域づくり  
 主 催：みる・きく・ふれる 国土建設フェアー2004実行委員会

日本建設機械化協会中国支部より下記6社が出演します。

出 展 企 業 名	展 示 テ 一 マ
①社団法人日本建設機械化協会 中国支部	「人間協調共存型ロボット」「災害用携帯トイレ」
②株式会社ダイヤコンサルタント	コスト縮減と調査精度向上を目指す計測技術
③株式会社栗本鐵工所 中国支店	刈草の固形、炭化システム等の環境問題対策
④松江土建株式会社	自然にやさしい水環境装置
⑤日新製鋼株式会社	新高耐食溶融亜鉛メッキ鋼板
⑥株式会社エネルギア・エコ・マテリア	石炭灰の建設資材への有効利用

## 「人間協調共存型ロボット」「災害用携帯トイレ」

### JCMA (社)日本建設機械化協会 中国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22 築地ビル402  
 TEL 082-221-6841 FAX 082-221-6831

#### 人間協調・共存型ロボットシステム

独立行政法人 産業技術総合研究所・川田工業株式会社

人間の作業・生活空間において、通信ネットワーク等を利用して遠隔操作によって人間と協調・共存して複雑な作業や変化のある地形を柔軟に移動することが可能な人間型ロボットの実現を目指しています。



#### 災害対策用品・自然を守る携帯トイレの開発

株式会社ケンユー

災害時に、建設現場に、登山あるいは車の渋滞などし尿の処理が社会問題になっていますが、ポリマーで、し尿を固め、臭いを消して可燃処理できる優れものの携帯ミニトイレ「エコポット」「プルブル」の開発。



## ■ 「平成16年度中国地方建設技術開発交流会の開催」

会場名	開催日	会場
島根県会場	9月10日（金）	ビックハート出雲
広島県会場	10月6日（水）	広島県民文化センター
岡山県会場	10月14日（木）	岡山テルサ
山口県会場	10月25日（月）	山口県セミナーパーク
鳥取県会場	11月9日（火）	鳥取県立県民文化会館

なお、当協会からは次ぎの1社が発表されます。

広島県会場 「高速型排水性舗装路面舗装機能維持車」 世紀東急工業（株）

## ■ 編集後記

平成16年度行事は昨年検討されました「中国支部の活性化への取り組み」をもとに各部会ごとに順次実施されております。

また、平成15年度開設した「(社)日本建設機械化協会 中国支部ホームページ」のアクセス数も8月11日現在4,771件と多くの人に利用されておりますことから、今後はトップページにWhat's New、情報提供コーナ、遊休機械情報コーナ、掲示板等を新しく設け、改良を行いホームページの充実を図ってゆきたいと思います。

今回は第53回中国支部通常総会、建設の機械化施工優良技術者の表彰、平成16年度主要行事、会員紹介コーナ、「みる・きく・ふれる 国土建設フェアー2004」参加等をまとめました。

なお、CMnaviの新企画としての会員紹介コーナは、次回も掲載させて頂きますのでご応募お願いいたします。

普及部会員一同